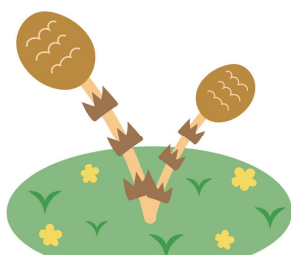


さくら



令和6年3月21日(木)

新学年を迎えるにあたり



本日で、それぞれの学年の修了を迎えました。終わってみれば、何と早かったことかと感じている人が多いのではないのでしょうか。私にとっても、この一年間はあっという間に過ぎていきました。

明日から春休みとなりますが、新たな学年を迎えるにあたり、皆さんに考えてほしいことを伝えます。

一つ目は、感謝の心を持続できたかということです。順風が吹いている時、人は簡単に感謝という言葉の口にしめます。しかし、逆風が吹いたとたんには不平不満を口にしめます。それは本当の感謝の心ではありません。人は一人では生きていけません。ですから人に感謝。また身の周りで起こる出来事に感謝。逆風であっても感謝。逆風こそが皆さんを強く育ててくれることも忘れてはなりません。

二つ目は、この一年間に何が「できて」、何が「できなかったか」を整理しましょう。「できた」ことについては、より高みを目指してがんばっていきましょう。「できなかった」ことについては、これからもあきらめることなく、チャレンジし続けることが大切です。

三つ目は、明確な目標を設定し、その実現に向けて行動を起こすということです。新年や新学期に目標を立てる人は多くいます。しかし、その達成のため、どれほどの人が行動を起こしているのでしょうか。目標を達成している人に共通する行動の特徴を示します。・目標を紙に書いて目にして口にする。

・目標達成に必要な具体的行動を明確にする。・目標達成のための知識を得る。（知識のある人に相談する。書籍などから知識を得る。）・目標達成に向けてすぐに行動を始める。（思い立ったが吉日）

18日後には1年生を迎えて新学年が始まります。新たなスタートに希望と期待をもち、この一年間を振り返るとともに、新学年への助走を始めましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

